
恋ノ神さま 南花音

沙茄

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

恋ノ神さま 南花音

【ZPDF】

N1855BA

【作者名】

沙茄

【あらすじ】

恋神と呼ばれる花音には秘密があった…彼女自身初恋もまだなかつた！高2にもなつても恋愛経験ない彼女は流石に焦りはじめる…

登場人物（前書き）

初めまして、沙茄です

本当に初小説です…頑張ります（笑）

普段はラノベと恋愛小説を読んでます…
…はい沙茄に関してはもういいですね…

読み苦しいですがどうぞ…

登場人物

登場人物

南花音

本作主人公。
さざなみ
漣高校二年生

恋神と言われるほど様々なカップルを作っているが、本人は恋をしたことがない

山田茜

漣高校二年生

花音とは親友、同じく恋をしたことがない

鳥貝武政

漣高校二年生

花音と幼なじみ

篠宮楓

漣高校二年生

武政の親友

柏原優那

漣高校一年生

梶野由里 里見水樹

花音のおかげでできたカップル

鈴木怜華

漣高校三年
生徒会長

雛菊奏太

漣高校三年

校内1のキャラ男

新庄ユキ

漣高校音楽教師

現在彼氏募集中

以上主な登場人物でした

登場人物（後書き）

登場人物のみです

絶対崩れます。気にしないでください。:

どんな展開を望などあれば教えて欲しいです！お願いします！！

女友達と春休み……（前書き）

一発目です

あー見てくれる人いるのかが不安な沙茄です

これは別に私自身の春休みではないと思います……現段階では……

とつあえずお楽しみください！

女友達と春休み

桜咲く春

…恋愛といえばこんな季節よね…恋神のあたしは一番忙しきのよ…

「河すんの！？」

——んな」。恋神のあたしに、あるわけ。あるからシンヂケシ。

11

さつきから騒いでばつかのあたしを冷たい目で見つつ山田茜はオレンジジユースを啜つた

「はあ」

あたしも諦めてジエースを噛る

あたし 南花音は高2にして初恋もまだ
かたみは告られたことも
ないわけで…

ビジュアル？才能？別に足りないとは思わないわけ
ナルシストじゃないわ、事実だもの……

そうよ！今まで運がなかつただけよ！

「ね？ 茜？」

「ただのナルシストでしょ……妄想ただもれよ」

・シンたなめ

ちなみに今春休みにも関わらずあたしの部屋で雑誌を読んでいるのは山田茜、ショートカットでスラッシュとしてる綺麗系の女の子見た目によらずバンドが好きでベースをやっている

「この子もあたしと一緒にで初恋も生いれた」ともない。しかし彼女いわく

「私はべ、別に興味なんか無いんだ！」

言つてゐるほど嘘だと思つ…完璧嘘よね

「ど、とにかく…来年こんなことをしなくてすむように頼んでやるよ！」

「わ、私は興味ないから巻き込むんじゃない…」

自分の部屋で「ぶしをあげるあたしと慌てて和解する姫はあまりにも対象的だった

…そんなこんなであたしの高2が始まりつとした…「こんな春休みはもつす」がないんだから！

女友達と春休み…（後書き）

作中のバンドは主にヴィジュアル系バンドです
これは私自身が好きなので出してみたかつただけですね（笑）

あとがき大変だなあ…

では次の更新で会いましょう！

…見てくれる人感想が欲しいです！お願いします！！

選手（龍巣也）

「ハラミのねじめつけは美味しいやうね、さうも沙翁ですか
やハリ回皿なのこ難しく立派上手いですね（笑）

ドマリハル

「これでいいか」「あたし、南花音はいつもより気合いを入れた格好を見直した
膝上10センチちょっと着崩した制服、顔は軽く化粧して髪は緩く
まいたサイドテール
…これでどう考へてもイケてるわよね

ピンポーン

「花音 茜ちゃん来てるわよー」「はーい」

ママに言われて鞄を持って家を出る…前に

「行つてくるね、パパ」

写真に笑いかけ、

「行つてきますー！」

外にでると茜は壁に寄り添つて縦揺れしてた…いつみても危ない人
よね

「茜、おはよー」「おはよー」

iPodを外した茜はあたしに反応した

「何聴いてたの？」

「the Gazetteのredって曲だけだ」

「とりあえず外で縦揺れは止めようね？」

あたしは親友のために一応警告しておいた

「別にいいじゃん」

…あつさり無視しないで欲しいよ、親友

バスを乗つて漣高校へ行く途中に幼なじみの鳥貝武政に会つた

「お前今田……ど、どうしたんだ？？」

「気のせいよ、武政」

なぜか赤くなる武政、全くこの年になつて寝坊で走つてきたのかしらね？」

「……」

茜、お願いだからバス内で鼻歌は止めて頂戴

「……やべー今日の…可愛い」

武政はケータイに向かつてぼそぼそ言つてこる…ギャルゲーとかに手を出したのかしらね？我が幼なじみよ

とつあえずクラス替えの表を見る…

「花音、クラス同じらしいよ…」

「良かつたああーーー！」

ひとまず親友とハイタッチ

「花音、茜」

「武政！」「」

「ひつやら幼なじみとも同じクラスらし」

「たけ……速いよー」

ショートの小柄な子が武政の後ろを走つてきた……え？

「武政！？あんた彼女いたの！？」

あたしは何も考えず武政の首をつかんだ

「ち、ちげーよ楓は男だ！」

「下の名前で呼ぶとは…ん？男？」

パツとあたしは手を離した。武政が倒れた気がするけど気にしないことにする

「楓君…なわけ？」

「花音、あなた改めて思つけど馬鹿よね？」

なつ…茜がツンすぎる

「ウチと同じ軽音楽部のボーカル篠宮楓君、一回会つたよ？」

言われて見れば会つたことがある気がする

「南さん……僕篠宮楓です。同じクラスだからよろしくね……」

「……可愛いわーーー！」

あたしはたまらず篠宮をなでる。可愛いすぎるんですけどものーーー！

「おー、花音行くぞ」

「待つてよ茜ーー！」

おーで行こうとする茜を慌ててあたしは追いかけた

……篠宮とこつ可愛いう子が同じなのでハッピーなあたしはおかしいのかしら？

続く

通学（後書き）

the Gazette いですよねー

やつと次でクラスでの生活スタートですね：

もつとテンポよくいけるみつこ頑張ります（^-^）

以上、沙茄でした

出番 (前書き)

ガキツカの録画をしながら「口口口」してゐる沙茄です

今時の高校生が分かりません

普段の中学生のクラスです、いつも設定を変えようかな…

出会い

ガヤガヤ

あたし達4人（茜、武政、篠宮とあたし）が教室にひしめき合はま
とんど席が埋まっていた

席は自由ぽかつたからあたしと茜は隣に座つた。

本当は篠宮の近くに行きたかったけど、まあ武政を使えばなんとか
なるから今は保留つてことで

「あ、あの……／＼」

声がしたのでそちらを振り向くと1人の女の子
「？？？？」

あたしが不思議そうな顔をしているのに気づいたのか

「由里です、梶野由里。去年、里見水樹君と付き合つたために南さん
…恋神の力を借りたんですけど」

「うん、誰だろ？まあいいや、先に進みなさい、私よ

「由里ちゃんか お久しぶりね 里見君とは順調なの？」

「あ、はい 南さんのおかげです！」

「良かつたああ でも、もうあたしのこと花音でいいよ」

「え、いいんですか？由里も由里つて呼んでください」

うん、とりあえず回避したみたいね…こんな事何度も繰くと思つて
憂鬱すぎるわね…

「えー、恋神さま…？」

「嘘…？やつた！」

「彼氏できるかも」

あたしの周りにクラスの女の子が次々とやつて来る…りよつとめん
どくさいかも…

「花音」

茜がすすりと寄ってきて

「三階のトイレの場所が分からんだけど、つこしてもいいっていい?」

真顔であたしに尋ねた

「いいよ、あ、こめんねーまた後でみんなのメアドとか教えて」

周りの女の子は別にいいよといつのであたし達は教室を出た

教室では

「山田さんて天然入つててクールだと思つてたけど可愛ー!」

とこう声がした。茜のファンクラブできそうだわ。そつそつ忘れてた

「茜、ありがと」

「別に…どういたしまして」

照れてそっぽを向く茜。あたしはニヤッとして

「三階のトイレはなにか、茜」

「うー寧にどうも」

茜も笑つてトイレへ向かつた

その後は始業式。校長の話起きていらるかしり...

出会い（後書き）

やだー花音お嬢様系になつた

どんどん方向性が分からなくなります（笑）

では次にあいまじょう（^ ^）ノ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1855ba/>

恋ノ神さま 南花音

2012年1月5日17時53分発行